## 北見赤十字病院 がんサロン ほほえみ

## [表]表之多道情

Vol. 107 2018/2/28 発行

## 第 107 回 ほほえみ 開催

2月21日(水)第107回 ほほえみを開催しました。 9名の方が参加してくれました。

平成 21 年 2 月からサロンを開設し、今回でまる 9 年が 経ちました。

10年目を迎えることになりますが、変わらず親しみやすいサロンで有り続けたいと思います。

次回は3月の第3水曜日が祝日のため、第4水曜日の 3/28に開催します。お間違えないようお願いします。

次回のほほえみは、3/28 (水) 14 時から 16 時まで 本館 3 階 特別会議室での開催となります



【がんサロン事務局】

『がん、やめたい』

(がん体験記)

時々、がんであることに疲れたり、

時々、がんであることを忘れたくなったり、

時々、もとの元気な身体に戻りたくなったり・・・。

みなさんはそんなふうに思うことはありますか?

一度罹ってしまうと、長いおつきあいになる"がん"。

手術して終わりじゃないから、退院したあとに、生活の大変さに気づかされます。

それは、様々な不安です。手術の痛み、体調、治療費、生活費・・・。

中でも一番の不安は"再発"かもしれません。

考えないようにしていても、いつも頭のどこかにある"再発"の二文字。そして検査のたびに、その不安が大きくなる——。

がんは、そんな不安がずっと続きます(もちろん不安な気持ちは、時間の経過とともに薄らいではいきますが)。

がんであることを忘れたくても忘れることはできないし、なかったことにもできない。

だから時々、がんであることに疲れてしまいます。

心までがんに支配されはいけない。でも、がんは、心に大きな闇を残す病であると思うのです。 (北海道/女性/乳がん/がん患者本人)